

救命講習等の種類・講習内容について

救命講習の種類	受講時間	講習内容
普通救命講習Ⅰ	3時間	一般向け ・心肺蘇生法（主に成人が対象） ・AEDの使用法 ・異物除去 ・止血法
普通救命講習Ⅱ	4時間	一定の頻度で心肺停止者に対し応急の対応をすることが期待・想定される人を対象 ・普通救命講習Ⅰの内容 ・筆記と実技の効果測定
普通救命講習Ⅲ	3時間	小児・乳児・新生児と関わり合う人向け ・心肺蘇生法（主に小児・乳児・新生児が対象） ・AEDの使用法 ・異物除去 ・止血法
上級救命講習	8時間	一定の頻度で心肺停止者に対し応急の対応をすることが期待・想定される人を対象 ・心肺蘇生法 ・AEDの使用法 ・異物除去、止血法、傷病者管理法、副子固定法、熱傷の手当、搬送法等
救命入門コース	45分 ・ 90分	小学生の中高学年（概ね10歳）以上を対象 ・心肺蘇生法（胸骨圧迫） ・AEDの使用法
救急教室	希望時間	応急手当に関すること

★「応急手当WEB講習」について

備北地区消防組合では、令和2年4月1日から、応急手当WEB講習を事前に受講いただくことで、各救命講習の時間短縮を可能としました。

詳しくは、

[災害への備え「応急手当WEB講習」](#)

を確認してください。